通報音切り替え方法

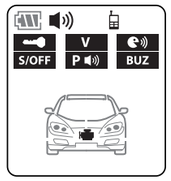
リモコンの通報音を音声／ブザー音に切り替えることが出来ます。通報音の内容については、「通報音一覧」を確認して下さい。

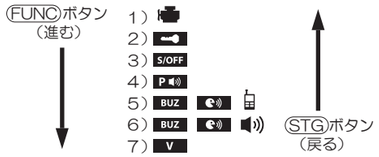
ステップ1 リモコンのFUNCボタンを押します。

FUNCボタンを押す音「ポッ」に合わせて液晶画面表示が下表のように変化します。

メモ マナーモード時は、音を発しません。

液晶画面





ステップ2 BUZ を点滅表示させます。

ステップ3 通報音を設定します。

メモ 操作の途中でバックライトが消灯した場合は、もう一度ステップ1からやり直して下さい。

液晶画面

音声に設定

BUZ が点滅している状態で、リモコンのSETボタンを「プッ」と音が鳴るまで押します。

【リモコン】「プッ」と鳴り、音声に設定されたことをお知らせします。

メモ マナーモード時は、音を発しません。

【液晶画面】液晶画面に が点灯し、音声に設定されたことを表示。

ブザー音に設定

BUZ が点滅している状態で、リモコンのRSTボタンを「パッ」と音が鳴るまで押します。

【リモコン】「パッ」と鳴り、ブザー音に設定されたことをお知らせします。

メモ マナーモード時は、音を発しません。

【液晶画面】液晶画面に BUZ が点灯し、ブザー音に設定されたことを表示。

以上で通報音の設定は、終了です。

【通報音一覧】

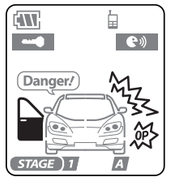
	音声設定時	ブザー音設定時
ドアスイッチセンサー検出時	侵入を感知しました。	ピロピロ･･･
振動センサー大振動検出時	衝撃を感知しました。	
振動センサー小振動検出時	衝撃を感知しました。	
オプションセンサー検出時	異常を感知しました。	
警報履歴通報音	履歴があります。	ピポピポッ

ボタン操作時の警報履歴通知機能

リモコンが異常感知通報を受信した場合、最初のリモコンボタン操作時に警報履歴を表示させる機能です。リモコンへの通報に気づかなかった場合でも、ボタン操作時に再度警報履歴を表示することで、見逃しを防止します。

メモ ・車両側の警報やリモコンの通報音を停止させた場合は、ボタン操作時の警報履歴を通知しません。
・ボタン操作禁止設定されている場合は、STGボタンでのみボタン操作時の警報履歴を通知します。

警報履歴通知例



【リモコン】ボタンを押すと「履歴があります。履歴があります。」と発声します。

メモ マナーモード時は、音を発しません。

【液晶画面】・バックライトが点灯（赤色）。
・直近で感知したセンサー（ ）を点滅表示し、消灯。

定期通信による警報履歴通知機能

警報履歴を本体からリモコンへ定期的に通信する機能です。リモコンが通信圏外にあった場合でも、定期通信「約3分に一度」を行うことで、リモコンへ警報履歴を確実に通知します。なおリモコンの液晶画面に感知したセンサーを表示しませんので、通知があった場合は、31ページの「警報履歴を確認する」にて履歴内容を確認して下さい。

警報履歴通知例

リモコンが通信圏内に入り、本体からの定期通信をリモコンが受信すると「履歴があります。履歴があります。」と発声します。そのままにしておくと、その後、定期通信を受信する毎（約3分おき）に履歴通知を繰り返します。この場合は、31ページの「警報履歴を確認する」を行って頂くことで、履歴内容の確認とともに定期通信による発声を止めることが出来ます。（マナーモード時は、音を発しません。）

感知したセンサーの危険度レベルは下表の通りです。

ドアスイッチセンサー	オプションセンサーレベル1	振動センサー大振動 オプションセンサーレベル2	振動センサー小振動 オプションセンサーレベル3
危険度レベル 高 ←――――――――――――――――――――――――→ 低			

警報機停止時の警報履歴通知機能

リモコンが異常感知通報を受信した場合、警報機停止操作時に警報履歴を表示させる機能です。警報機を停止したときに警報履歴があったことを再度表示し、再認識して頂きます。

警報履歴通知例

【リモコン】RSTボタンを押すと「警戒を解除しました。履歴があります。」と発声します。

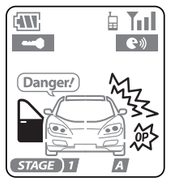
メモ マナーモード時は、音を発しません。

【液晶画面】・バックライトが点灯（赤色）。
・感知した全てのセンサー（ ）を点滅表示し、消灯。

電源投入時の警報履歴通知機能

リモコンの電源投入時に車両の状態を確認する機能です。警報機動作中にリモコンの電源が切れてしまった場合でも、電源投入時に車両の状態を確認することで、警報履歴を確実に通知します。

警報履歴通知例



【リモコン】RSTボタンを押すと「ピロリッ_履歴があります。」と発声します。

メモ マナーモード時は、音を発しません。

【液晶画面】・バックライトが点灯（赤色）。
・感知した全てのセンサー（ ）を点滅表示し、消灯。

操作方法